

令和4年度の取組予定一覧

マイボトル利用の啓発	
象印マホービン	『ZOJIRUSHI MY BOTTLE CLOAK（象印マイボトルクローク）』の実証実験を開始（令和4年2月15日～期間延長中）店舗にてお客様のマイボトルをお預かりし、洗浄・保管して、ご注文時に飲料を入れた状態でお渡しする有料サービス。利用者はスマホでオーダーし、マイボトルの受け渡し専用ロッカーで受け取るシステム。この取組を通して、マイボトル（リユース容器）の継続利用、および新規ユーザー獲得を促進することで、循環型社会の実現を目指す。
ウォータースタンド	ホームページやSNSを活用したマイボトル活用の呼びかけ、民間企業への給水スポット事例提案（訪問営業、展示会出店など）
	小中学校、高校、大学など教育機関への給水スポット設置提案、啓発イベント・キャンペーンへの参加。
フィルズ	自社ウェブサービス（fills.app）を通じて、マイボトル持参者に中身だけ購入できる店舗を紹介し、マイボトルの利用価値及び継続使用率向上にむけて貢献する。
OSGコーポレーション	企業・学校・自治体の皆さまへ「ペットボトル削減」「マイボトルでの飲み物の持ち歩き」を啓発冊子、ポスターなどで啓発
ウォーターネット	SNS（Instagram、Twitter等）による啓発キャンペーンを実施
	映画「4 OUT」プロジェクトに協賛して、名球会会員による身体障がい者野球教室に参加される障がい者の給水サポートを実施。（今年は大阪府でも開催予定）
	TEAM EXPO 2025共創チャレンジ「ステハジプロジェクト」の活動の一環として、マイボトル活用啓発とコラボした販売企画を加盟店に提案して展開。
有限会社 曾田印刷 お絵かき水筒	小学校や、各企業向けのオリジナルマイボトルデザインコンテストや、コラボレーション企画
大和ハウス工業	全社に働きかけを行い、マイボトル普及や給水スポットの利用に関する意識啓発を実施する。
BRITA Japan	パートナーズメンバーとの連携協力のもと、以下のイベントにボトル型浄水器を提供予定。 ・ごみ減量フェスティバル ・ECO縁日 ・ロハスフェスタ万博 ・咲洲こどもEXPO ・Warai-Mirai FES
	大阪府下の高校にて環境学習を実施
	当社品をご販売いただいている、販売店および自社の公式SHOPにて、「おおさかマイボトルパートナーズ」の認知やマイボトルの利用に関する啓発活動。
アストラゼネカ	今年も引き続き、mymizuとキャンペーンを実施する。時期は7月or 9月。
Miクリエイションズ	7月6日～8日の3日間 ビッグサイトにて販促EXPO出展。その際、マイボトルの啓蒙を実施する。
つぼ市製茶本舗	商品パッケージにパートナーズロゴマークを記載(継続)
	イベントにて給水スポット紹介し、幅広い層に向けたマイボトルや給水スポットの利用啓発を実施する。 ※6月 お客様感謝祭で実施
味の素AGF株式会社	大阪府と連携し「マイボトル活用推進」や「プラスチックごみ削減」の訴求をテーマにした販促媒体を作成し、流通小売店様へご提案。店頭などで生活者の皆様へ粉末飲料を用いたマイボトル活用シーンを訴求し、「使い捨てペットボトル削減」に貢献する。
中農製作所	マイボトル洗浄機の開発
株式会社デザインワーク スエンシエント	子供達に向けたスポーツ大会開催を通じてのマイボトル持参の意識啓発
	修理可能な商品開発による、廃棄されるボトルの削減
株式会社パルコ	自店館内勤務者に対し、マイボトル利用の啓発を行う。

株式会社ダイオーズジャパン	弊社ウォーターサーバー・浄水サーバーを行政・企業に設置頂き無料給水スポットの普及に取り組む。
	東大阪市と協力イベントなどでも出店し給水スポットの設置に対するアピールを行う。
大阪市	本市ホームページやSNS等を活用し、マイボトルの普及促進に向けた情報発信を行う。
熊取町	令和4年11月20日に本町主催で開催を検討中の「環境フェスティバル」でマイボトル普及啓発活動の実施を検討中。
泉大津市	スポGOMI大会を実施し、特にプラスチックごみへ意識を向けるようにする。 また、ミニ講座を実施し、マイボトル使用の啓発を行う。
島本町	引き続きHP等において、住民に対しマイボトル利用の啓発を行うとともに、職員に対してもマイボトル利用の啓発を行っていく
東大阪市	本市ウェブサイト上でマイボトル利用促進について啓発する。
大阪府立住吉商業高校	大阪府立の高等学校へ、本校の取り組みを例としてボトルの利用を呼び掛ける
大阪府民環境会議	吹田市を中心に、マイボトルへの飲料提供サービス店を増やし、MAPを作成していく。
SDGサポーターズ	ゲームを起点としたSDGs、環境、マイボトルの啓発活動の実施
日本おもてなし倶楽部	2022年4月よりホームページにマイボトルの啓発に関するページを設置。
地域環境デザイン研究所 ecotone	仮設給水機を活用し、マイボトル用給水スポットを様々なイベントに設置していく
素材探検隊	作って遊ぶ万華鏡講座でプラスチックの削減を参加者と考える講座を実施

給水スポットの普及	
ウォータースタンド	水道直結式ウォーターサーバー「ウォータースタンド」の提供を通して、給水スポットの普及に貢献する。 自治体とは協定締結により、水道利用料金の負担だけで利用可能な常温水タイプの無償プランも用意している。
	協定締結の自治体との連携を図り、民間企業への給水スポット拡大を検討。
フィルズ	ウェブサービスにおける登録スポット（カフェやレストランなど充填を行う事業者）を増やすために営業及び広報活動に注力し、マイボトルユーザーが中身を充填できる場所と中身の選択肢を拡大していく。
OSGコーポレーション	「マイボトルの中身が無くなれば、給水する」を新たな日常（未来）にするために「共創」を通して「啓発」と「実践」を行う。
日産大阪	給水店舗をさらに増やし、店舗ブログでの発信なども積極的におこなっていく。
グランパスコンサルティング	給水スポットマップを店舗に設置
株式会社パルコ	自店の飲食テナントに対し、マイボトル利用可能店舗としての協力を呼び掛ける。
	自店の飲食テナントに対し、関西広域連合「マイボトルスポットMAP」への掲出を呼び掛ける。
株式会社ダイオーズジャパン	東大阪市の管理する公共施設をはじめ、各市町村にある企業に給水スポットに協力頂く活動を行う。
	弊社事務所（大阪市中央区2店・東大阪市1店・松原市1店）を無料給水スポットとし運営・アピール
大阪市	大阪市水道局が設置しているマイボトル用給水スポット「水色スイッチ」を、プラスチックごみゼロに向けたペットボトルのリデュースの取組みとして広報活動の展開を予定している。
熊取町	「おおさかマイボトルパートナーズ」に参画しているウォータースタンド株式会社と令和4年4月20日に『プラスチックごみ削減及び熱中症予防の推進に関する連携協定』を締結。の連携協定に基づき給水機設置に関する契約を締結し、令和4年5月より各町立小学校(5校)、ひまわりドーム、永楽墓苑・永楽ゆめの森公園管理棟の計7施設に冷水タイプの給水スポット（給水機）を設置。
泉大津市	市役所本庁舎への給水スポットの設置を検討する。

吹田市	給水スポットをさらに拡充
	全ての常温の給水機を冷水対応の給水機に切り替え
	NATS4市（西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市）共同で、事業者に設置提案を行う予定（スーパー、鉄道等）
島本町	令和3年度に引続き、給水機（常温）の設置を検討していく
東大阪市	市役所本庁舎1階にマイボトル専用の給水機を設置し給水スポットとする。また、本市主催のイベント等においても給水スポットを設置できるか検討していく。
大阪府立住吉商業高校	大阪府立の高等学校へ、本校の取り組みを例として給水スポットの設置を呼びかける
	本校校舎内にて数か所の給水スポットを設置し、本校生徒の学校生活スタイルを他校へ呼びかける
水Do!ネットワーク	イベント会場や、街中で必要性のある場所での実証実験として、仮設給水ステーションを設置し、PR活動、ニーズの把握を行う。
	公共および協力店舗の給水スポットを増やし、Refill Japan給水スポットマップに登録していく。
大阪府民環境会議	天神祭ごみゼロ大作戦で街中給水スポットの設置場所を企業等に働きかけ実現していく。ほかのイベントにも働きかける。
	大阪メトロ構内で昨年実施をふまえ、複数箇所での給水スポットの設置とPRを予定。
	給水スポットの設置を大学へ働きかける。小学校などへの設置に向け、教育委員会へ働きかけを行っていく。

効果的な情報発信	
象印マホービン	令和3年11月4日～ まほうびん記念館にて、海洋汚染を考える企画展「海とマイボトル」を開催中。 令和4年4月28日までの予定であったが、9月末まで期間延長を予定。
	当社HP内「ずっとマイボトルと。」にて、 ・マイボトルにコーヒーやお茶を淹れてくれる、給茶スポットサイトの運営（随時、店舗追加中） ・マイボトル関連情報 などの発信（随時更新）
ウォータースタンド	協定下の公立の小中校に対してのナノスタンド（常温タイプ）を無償提供。 マイボトルに給水しながらSDGsの取り組みを学ぶ事が出来る仕器やPOPも無償提供。
フィルズ	ウェブサイトや各種SNSを通じて様々なマイボトルの活用事例を紹介していく事で、マイボトルを持つ事への興味、関心を高めていく。
有限会社 曾田印刷 お絵かき水筒	ペットボトル削減への取り組みの継続的な情報発信
BRITA Japan	西日本最大のターミナルである阪急梅田駅の4カ所のサイネージにて 大阪府・大阪市は環境に取り組むSDGs未来都市として発信。
	JR西日本の主要21路線の車内ムービーにて大阪府・大阪市は環境に取り組むSDGs未来都市として発信。
	Yahoo! ニュースの広告枠（関西全域）にて大阪府・大阪市は環境に取り組むSDGs未来都市として発信。
味の素AGF株式会社	大阪府と連携し「マイボトル活用推進」や「プラスチックごみ削減」の訴求をテーマにした販促媒体を作成し、流通小売店様へご提案。店頭などで生活者の皆様へ粉末飲料を用いたマイボトル活用シーンを訴求し、「使い捨てペットボトル削減」に貢献する。
株式会社パルコ	環境問題の映画上映会とともにマイボトル利用の啓発を行う。
株式会社ダイオーズジャパン	ホームページにてマイボトルパートナーズに賛同する旨のアピール。弊社顧客に対しても情報を共有し賛同頂ける企業を募る。
	弊社にて年複数回行うイベントにマイボトル利用の啓発をアピール

堺市	市民の環境行動変容を促進し、ライフスタイルの脱炭素化を図るため、デジタル（アプリ）を活用したナッジの働きかけや環境行動に対するポイント付与の事業を実施予定。ポイントを付与する環境行動の一つとして、マイボトルの利用を設定する予定であり、効果的にマイボトルの利用促進を図る。
東大阪市	本市ウェブサイトでおおさかマイボトルパートナーズのサイト、「関西広域連合マイボトルスポットMAP」や「Osakaほかさんマップ」をリンクし、マイボトルの利用啓発を行う。
大阪府立住吉商業高校	本校ホームページにて情報を随時発信していく
水Do!ネットワーク	自治体や企業の給水機設置に関するコンサルティング、情報発信を行う。
日本おもてなし倶楽部	2022年4月よりホームページにマイボトルの啓発に関するページを設置
地域環境デザイン研究所 ecotone	イベントにて、幅広い層に向けたマイボトルや給水スポットの利用啓発を実施する
海遊館	海遊館の各種スクール等での海洋プラ問題、3Rの啓発